

山形県総合交通体系調査とりまとめ概要

資料1

【山形県総合交通体系調査とりまとめの目的】

持続的な発展を支える多様で重層的な交通ネットワークの整備を図るため、総合的な視点から、陸・海・空の交通体系の整備に向け方向性をとりまとめる。

山形県総合交通体系調査とりまとめイメージ

現状把握及び将来展望等の整理

第1章 現状把握

- 県内人口の推移予測
- 域外・域内の旅客・貨物流動
- 県外主要都市からの県内主要都市間の広域交通ネットワーク状況
- 県内各都市間の交通ネットワーク状況

第2章 国際流動(航空・海運)

- アジア太平洋地域を中心とした交易・交流の拡大の展望及び国際旅客流動の展望
- 航空会社の事業戦略の動向
- アジア・日本の航空・空港政策、地方空港国際化のモデル事例等

第3章 広域流動(道路・鉄道・航空)～全国+東北ブロック～

- 高速交通体系の全国ネットワーク展開の展望
- 広域的連携交流、地域(都市)間連携のビジョン・構想等
- 鉄道の技術イノベーション
- 国内航空の地方路線拡充、地方空港拠点化等の航空会社の事業戦略

第4章 県内地域間・地域内流動

- 隣県との多様で重層的な環状交通ネットワーク展開の展望
- 県内4地域間の交通ネットワーク展開の展望
- 地形・気象等の要因から冬場など移動制約が生じ易い庄内～内陸の交通基盤の現状
- 地域間交通ネットワークに関する構想・取組み等の動き
- 地域内の移動手段確保のニーズ・課題

主要な論点

【全体の基本的な考え方】

- 人口減少が進むなかでの交流人口拡大による地域活性化
- 災害時のリダンダンシーを確保するための交通ネットワークの整備推進
- 複数の交通モードが相互連携する重層的ネットワークの形成

航空ネットワークに関する論点

第2章 国際流動(航空・海運)

- ①国際及び国内ネットワークの双方の拡充の方向性
- ②国際ゲートウェイとしての山形・庄内空港の機能の方向性
- ③クルーズ寄港数を踏まえ、他の交通モードとも連携した酒田港湾強化

第3章 広域流動(道路・鉄道・航空)～全国+東北ブロック～

- ①地域ブロック間をカバーする広域交通ネットワークの形成・十分な機能発揮
- ②広域的な連携交流の基盤となる、域内移動のシームレス化

幹線道路ネットワークに関する論点

幹線鉄道ネットワークに関する論点

第4章 県内地域間・地域内流動

- ①県内外の横軸となる交通ネットワークの充実・強化
- ②地域の実情に応じた多様で持続可能な交通システムの構築